

## 教育委員会

要求総額

25,265 百万円 (対前年度比 +6.8%)

### 要求の基本的考え方

市の新基本構想及び新基本計画策定、市民全体で次代を担う人材を育む教育のあり方について議論してきた「子どもの未来をひらく教育改革会議」における意見を踏まえ、現在の「北九州市教育行政総合計画(いきいき学びプラン)」に替わる新たな計画を策定する。

「教育日本一を実感できる環境づくり」や「多様な学びの場と潤いのある文化空間の提供」を実現するため、経営の効率化を図りながら市民ニーズを的確に反映した施策を展開していく。

子どもの可能性を  
ひらく学校教育の充実

新 「新・北九州市教育行政総合計画(仮称)」の策定 3百万円【企画課】  
拡 耐震補強事業 724百万円【施設課】  
拡 学力向上施策の推進 148百万円【教職員課・指導第一課】  
新 エコライフ・キッズ育成事業 21百万円【指導第一課】

家庭、地域の力を活か  
した教育環境の整備

新 学校支援地域本部事業の推進 17百万円【生涯学習課】  
新 家庭教育の充実 9百万円【生涯学習課】

生涯学習及び  
芸術・文化の充実

拡 松本清張生誕100年記念事業 23百万円【文化財課】  
拡 市立図書館の整備 90百万円【中央図書館ほか】

### 松本清張生誕100年記念事業

平成21年は松本清張の生誕100年にあたる節目の年である。この年に記念事業を実施することにより、松本清張の「人・作品・時代」を次の100年へ継承し、「清張を生んだ文化創造都市・北九州市」を全国へ向けてアピールする。



### 「新・北九州市教育行政総合計画(仮称)」の策定

平成19年10月から議論してきた「子どもの未来をひらく教育改革会議」の意見を踏まえ、市の新基本構想、新基本計画のもと新たな計画を策定する。

### 学力向上施策の推進

退職教員や経験豊かな社会人等の外部人材を非常勤講師として配置し、教育活動充実のために活用する。

また全国学力調査の結果、基礎学力、活用力などにおいて課題が見られたため、児童生徒の学力および教員の授業力向上のための施策を推進する。

### 【主な見直し項目】

- ・ 教員のコンピュータ指導能力が向上してきたため、情報化推進員の配置を減少する。